

15 クロガモ

(カモ目)

兵庫県ランク:C

Melanitta americana

繁殖個体群:無 越冬個体群:C 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道、本州、四国、沖縄では冬鳥。兵庫県では主に9-翌3月に見られる。海上や内湾、海岸に生息し、潜水して貝類や甲殻類などを採食する。重油や化学物質の流出による被害で、海上の群れが大きな打撃を受ける例がある。



写真提供:二河正

国内分布

北海道、南千島、本州、舩倉島、佐渡、隠岐、四国、九州、対馬、壱岐、伊豆諸島、小笠原群島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

(神戸市)、(尼崎市)、(明石市)、西宮市、(洲本市)、(加古川市)、高砂市、(南あわじ市)、たつの市



主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

1960年代までは、瀬戸内の海上沖合に数羽から数10羽の群れがよく見られていた。当時は、ビロードキンクロの大群の周囲に小群が点在して記録されることが多かった。ビロードキンクロの減少と時期を同じくして急減した。現在は、比較的稀に、武庫川河口、神戸市ポートアイランド沖、甲子園浜などで確認されている。

保護上の留意点

浅い内湾で潜水して主に貝類や甲殻類を捕食するので、甲子園浜や新舞子の底生生物の保全が重要。